

「スワン号」実証運行の終了と「タクシー利用助成事業(地域公共交通利用補助)」実証実験開始のお知らせについて

これまでの運行実績や令和5年2月に実施したアンケート結果、印西市地域公共交通会議における協議を経て、令和5年10月31日を以てスワン号の運行を終了し、11月1日から、「タクシー利用助成事業(地域公共交通利用補助)」を新たに開始します。

今までスワン号をご利用いただきありがとうございました。

令和5年11月から、タクシー利用助成事業を開始します  
(利用券の交付申請は10月から受け付けます)

利用対象者

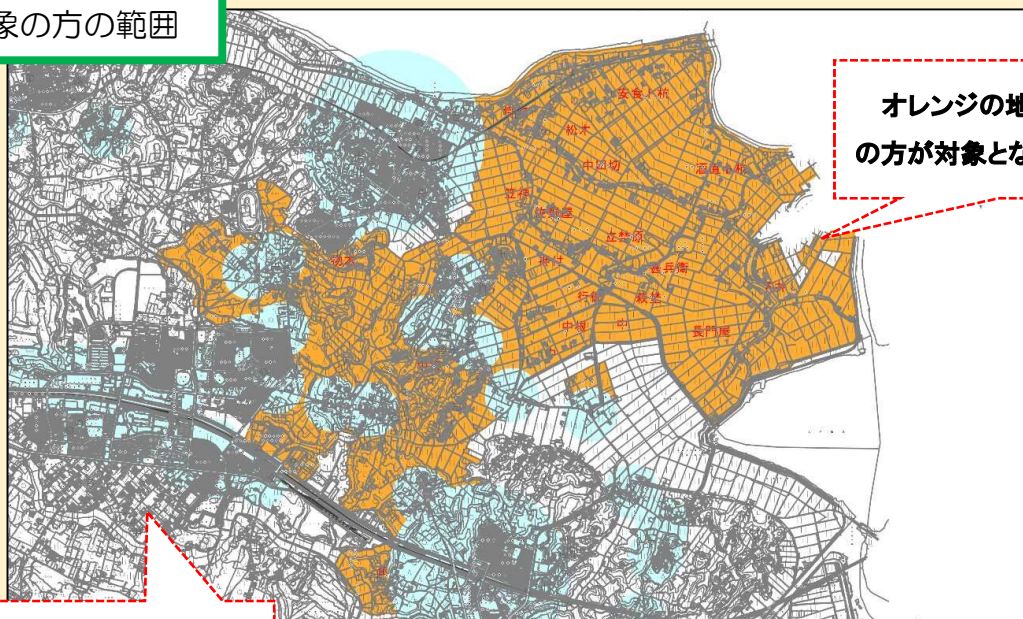
※次の①、②すべてに該当する方が対象となります。

- ① 本埜地区（中根、荒野、角田、竜腹寺、滝、笠神、行徳、川向、下曾根、中、菟埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林、物木）にお住まいの方で直線距離で鉄道駅から1 km以上及びバス停から300m以上離れた居住地の方  
(該当の有無については申請時に確認いたします)
- ② 申請書の提出時、70歳以上の方、または65歳以上の方で、運転免許を所有していない方



助成制度の内容等  
のHPは  
こちら

対象の方の範囲



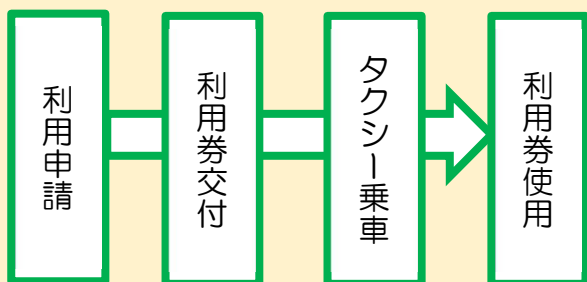
オレンジの地域にお住まい  
の方が対象となります。

水色は鉄道駅から1km以  
内、バス停から300m以内の  
地域

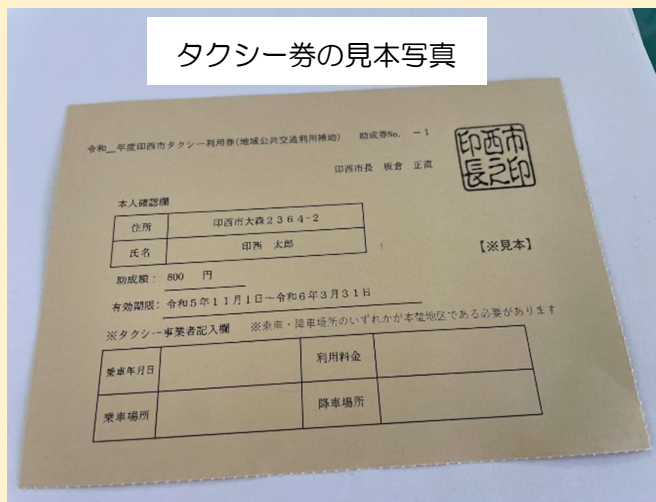
## タクシー券の利用方法、助成金額について

- 利用1回につき800円までの補助となる利用券を、1月あたり8枚分交付いたします。※申請のあった月からその年度の3月までの月数分交付します)
- 申請書は、本埜支所、印西市役所交通政策課（本庁舎3F）に提出してください。
- 1回の乗車につき、タクシー券は1人1枚使うことができます。※2人以上で相乗りし、1人1枚ずつ使うことができます
- タクシー券は、記名式で、他人やご家族に譲渡して使うことはできません。
- 利用については、乗車・降車場所のいずれかが本埜地区である必要があります。
- タクシー券がご利用可能な会社は、下記のタクシー会社のみとなります

## タクシー利用券使用までのフロー



## タクシー券の見本写真



- 申請については、本埜支所、印西市役所交通政策課（本庁舎3F）で行っていただくか、市ホームページで申請書をダウンロードしていただいて、申請者の本人確認書類の写しを添付して、市交通政策課宛に郵送してください。

印西市タクシー利用助成事業(地域公共交通利用助成)を利用できる会社(令和5年10月現在)

- (有)大成交通 0476-99-1195      ○船尾タクシー(有) 0120-46-0239
- (株)都市交通 0120-071-258      ○京成タクシー成田(株) 0120-37-5519

事業についての問い合わせ先：印西市企画財政部交通政策課地域交通係 0476-33-4457

## タクシー利用券利用者アンケート調査のお願い

旧本埜第二小学校周辺地域の公共交通不便地域解消策として、乗合タクシースワン号の実証運行は、令和5年10月31日を以て運行を終了し、新たに「タクシー利用助成事業」の実証実験を1月1日から実施しています。

さて、実証実験を開始し2か月が経過した現在、タクシー利用助成事業の運用実態を把握し、本事業の今後に向けた検討を行う際の参考とさせていただきたく、タクシー利用券を利用している皆様にアンケート調査を実施いたします。

つきましては、ご多忙のところ恐縮ですが、調査の趣旨をご理解の上アンケート調査にご協力くださいますようお願いいたします。

なお、この調査の結果につきましては、個人を特定できない手法で、統計的に処理し他の目的には一切使用いたしません。

**調査票の設問ごとに、該当する回答に○をつけるか、必要事項をご記入ください。**

### **1 ご自身についてお伺いします。**

**問1 お住いの地区を教えてください。**

中根、荒野、角田、竜腹寺、滝、笠神、行徳、川向、下曾根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、

安食ト杭、将監、本埜小林、物木

**問2 年齢を教えてください。**

65歳～69歳      70歳以上

**問3 運転免許を所有していますか。**

持っている      持っていない

### **2 普段の外出目的についてお伺いします。**

**問1 主な外出目的はなんですか。(複数回答可)**

通院      買い物      公共施設      その他 (                      )

**問2 その目的地は市内・市外のどちらですか。**

市内      市外

**問3 その目的地へ行く頻度はどれくらいですか。**





ほぼ毎日      週1～3日      月1～3回      年1～2回

その他 ( )

問4 その目的地に行くために最も使う交通手段はなんですか。(複数回答可)

徒歩      自転車      自家用車      電車      バス      タクシー

親族・友人の車      その他 ( )

**3 タクシー利用料金助成事業についてお伺いします。**

問1 タクシー利用助成事業を知っていましたか。

知っていた      知らなかった

問2 問1で知っていたとお答えいただいた方にお尋ねします。どのように知りましたか。

広報いんざい      市ホームページ      家族・知人から

その他 ( )

問3 タクシー利用助成事業を利用していない理由を教えてください。

車・バイクを運転しているため      家族・知人の車での送迎があるため

普段の外出が少ないため      その他 ( )

**4 今後の公共交通のあり方についてお伺いします。**

問1 今後、市の公共交通対策として特に力を入れるべき取り組みを選んでください

ふれあいバスの充実      タクシー利用券の充実      自動運転の導入

その他 ( )

**5 そのほかにご意見・ご要望等ありましたら、ご記入ください。**